

イベント

高岡浄水場施設見学会を開催します



問い合わせ 水道課浄水担当 ☎042-989-2363 ✉link@city.hidaka.lg.jp

水道施設は、皆さんの生活に必要な、安心・安全な水を提供するためのとても重要な施設です。生活に密接に関係している水道水が、どのような過程を経て作られていくのか、この機会に見学してみませんか。

期日 11月16日(土) (雨天決行)

時間

①午前 9時30分～10時30分

②午前10時45分～11時45分

場所 高岡浄水場(高岡150番地)

対象 市内在住・在勤の人

人数 各回20人(申し込み順)

申し込み 10月21日(月) から11月8日(金) まで

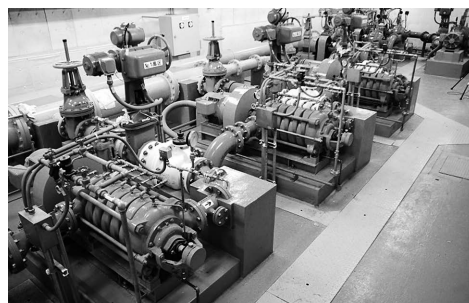
に、電話またはメールで担当へ

※メールは件名を「施設見学会申込」として、希望の時間、在住・在勤、人数、住所、氏名、電話番号を明記してください。

注意事項

○参加する時間の開始10分前までに高岡浄水場正面玄関前へお越しください。

○動きやすい服装でお越しください(サンダル不可)。



お知らせ

下水道だより⑤(流動比率とは)



問い合わせ 下水道課業務担当 ☎042-989-2771

下水道事業の経営指標の一つに、「流動比率」があります。

流動比率とは、1年以内に支払わなければならない流動負債(企業債の元金償還、未払金等)に対して、1年以内に現金化できる流動資産(現金・預金、未収金等)がどの程度あるのかを割合で示したものです。短期的な支払い能力を把握する目安であり、一般的には100%を超えていることが良いとされています。

右の表は、毎年度末時点の流動比率の推移を示したものです。

流動比率の推移

(単位:千円)

決算年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
流動資産	701,937	740,268	509,413	434,959	662,516
流動負債	674,949	817,759	1,083,373	578,318	640,459
流動比率	104.00%	90.52%	47.02%	75.21%	103.44%

令和2、3年度は、大規模な工事等への支払いにより、流動比率が下降しています。令和4年度以降は上昇傾向となっていますが、これは市の一般会計からの繰入金により、現金・預金が増加したことが要因です。

下水道事業は、施設の整備・維持に多額の費用がかかり、施設の更新等に必要な財源の多くを企業債で調達しています。人口減少、節水型機器の普及等による下水道使用料収入の減収は、企業債の元金償還等の支払いに影響を与え、流動比率が100%未満になる傾向にあります。

老朽化していく施設の更新等を実施し、将来に渡り安定した持続可能な下水道サービスを提供していくためには、一般会計からの繰入金を必要最低限に抑えつつ、現金・預金等を確保する取り組みを行い、流動比率を上昇させていくことが必要です。

今後も、下水道事業の将来を見据えながら、安定した経営を目指して取り組んでいきます。